

第3学年外国語活動学習指導案



平成28年10月28日(金)5校時
武蔵村山市立第三小学校
第3学年2組35名
教諭 岩淵祐美
中学校英語科教諭 高橋ちなつ

研究主題 「人との関わりを大切にし、豊かに表現できる児童の育成」
～グローバル人材育成に向けたオリンピック・パラリンピック教育の充実～

1 教材名 “Trick or Treat!” ハロウィンを楽しもう！

2 単元の目標

ハロウィンのあいさつ表現を用いて、積極的にコミュニケーションを図り、ハロウィンの文化を体験し、日本との違いや共通点に気付く。

3 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	言語や文化に対する 体験的な理解	外国語の音声などへの理解
ハロウィンのあいさつ表現を使って、積極的にコミュニケーションをとろうとする。	海外のハロウィン文化を知り、日本との違いや共通点に気付く。	ハロウィンの単語や会話表現に慣れ親しむ。

4 指導にあたって

(1) 単元について

本単元は、10月31日に行われる行事「ハロウィン」を題材としている。ハロウィンは、海外で行われている伝統的な文化であり、本来は、作物の豊作を願い、悪霊を追い払うための行事として古くから親しまれてきた。海外のハロウィンでは、カボチャの中身をくりぬいて「ジャック・オー・ランタン」を作って飾ったり、子どもたちが魔女やお化けに仮装して近くの家々を訪れてお菓子をもらったりする風習がある。現在の日本では仮装の文化を取り入れたイベントが行われるようになった。

単元の導入で、児童はハロウィンがどのような行事なのか、どんな歴史があるのかを知る。その際、児童の関心を高めるために、内容をクイズ形式で紹介する自作教材を作成する。児童は、ハロウィンで使われる表現“Trick or Treat”、“Happy Halloween”などのあいさつ表現や関連する単語を学習する。ハロウィンの単語カードを使った、マッチングカードゲームをし、ハロウィンを体験する活動を取り入れ、海外の行事と同じようにお菓子のシールを集める。会話表現や単語を多く発話できるように教材を工夫した活動を設定し、意欲を高めていく。

(2) 児童について

本学級の児童は、外国語活動で1学期に「英語であいさつをする」「色や形の表現」を学習した。英語に対して苦手意識をもっている児童は少ない。英語活動についてのアンケート調査では、「英語の授業は好きか」という質問に対して「好き」と多数の児童が回答している。しかし、「英語の授業の学習

内容をどれくらいできていると思うか」と言う質問に対して、「できていることが少ない」と回答する児童が多く見られた。

本単元では、実際にハロウィンの行事を通して、自分や相手が伝えたいことを視覚的な手段も活用させながら表現させる。そのような表現を繰り返し定着させることで、児童に英語を含めたコミュニケーションを通して相手を理解できている実感をもたせ、その実感を自信につなげたいと考える。

(3) 教材について

5 研究主題に迫る手だて

(1) 研究仮説

〔仮説1〕オリンピック・パラリンピック教育の視点から授業の充実を図ることが、児童の視野を広げ、グローバルな社会を生きる人材となる素地を養うことに繋がるであろう。

〔仮説2〕児童一人一人が分かる授業を展開するために授業作りに授業のユニバーサルデザイン化の手法を取り入れ、ねらいの達成から逆算した授業作りを行えば、児童の学習意欲や主体的に学ぶ態度、豊かな表現力を養うことができるであろう。

(2) 目指す児童像

高学年	自他のよさを認め、主体的に相手と関わり合いながら、表現活動を工夫したり、自己の最善を尽くしたりすることができる児童。
中学年	自他のよさを感じ、相手との関わり合いを通して、目標に向かって、主体的に表現できる児童。
低学年	自分のよさを感じ、相手との関わりを大切に、楽しく表現することができる児童。

(3) 本単元におけるオリンピック・パラリンピック教育理念との関連

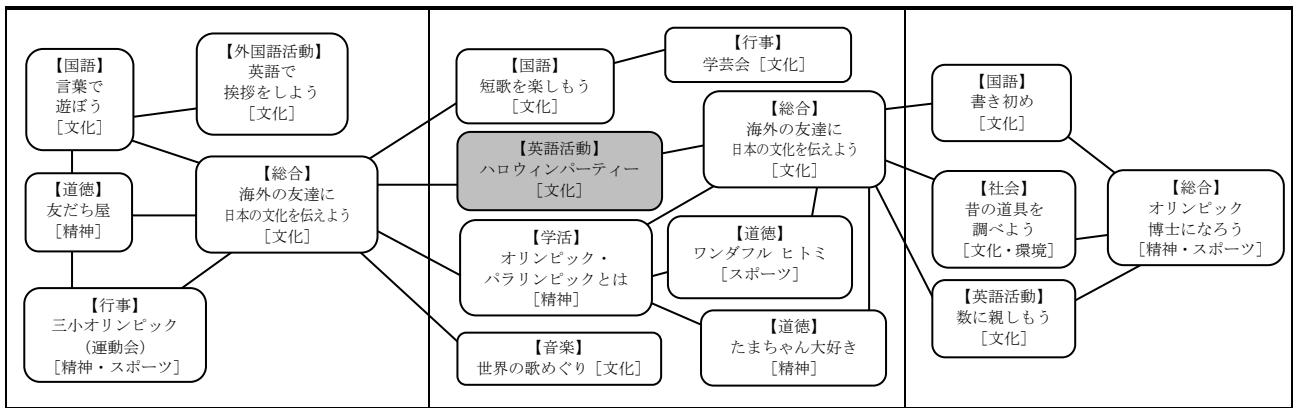
重点的に育成する五つの資質		4つのテーマ×4つのアクション (本時)
豊かな国際感覚	英語力を身に付ける コミュニケーションを図ろうとする意欲 世界の多様性を受け入れる力	文化×学ぶ

※本資料では、道徳の学習を通し、オリンピック・パラリンピック教育4つのテーマのうち、「スポーツ」に関わる学習、アクションは「学ぶ」と設定した。その他には、アスリートによる体験教室や留学生との交流、百人一首や暑中見舞い、年賀状の書き方を学ぶなどの伝統文化的学習やパブリカなどの栽培活動を行って環境に関する学習も行う。年間を通して、オリンピック・パラリンピック教育実施方針に沿った活動を意識して設定する。

(4) 他単元及び他教科の関連 (他教科・他領域や日常的な指導等との関連)

中学年の目指す児童像「自他のよさを感じ、相手との関わり合いを通して、目標に向かって、主体的に活動できる児童」の実現ため、この資料の学習は、下表のような教科横断的な取組の一つとする。

1 学期	2 学期	3 学期
------	------	------



目指す児童像に迫るためには、道徳の時間を要として、各教科、総合の時間や特別活動などの教育活動と関連させ、日頃から自らの目標をもち、粘り強く取り組んでいくことの大切さに気付かせていきたい。そのために、日頃の授業や生活の中で、児童に成功体験を積み重ね、粘り強さや継続的に努力していくことが成長する喜びにつながることを体験させていきたい。各教科や総合の時間、特別活動と道徳教育との関連を意識して、道徳の時間で補充、深化、統合を図っていきたい。

(5) 本時の指導におけるユニバーサルデザインの視点について

本時の授業計画の組み立て (ねらいの達成から逆算)

授業展開	活動の様子	———授業のユニバーサルデザイン視点
ねらいの達成 (展開後半) ↓	ハロウィンで使われる会話表現や単語を使って積極的に英語でコミュニケーションをとる。	展開前半の activity とハロウィンパーティーを段階的に結びつけられるようにする。【焦点化】
展開前半 ↓	前時での復習をし、英語表現に慣れる。	デモンストレーションにより、児童にやり取りやゲームのやり方をより理解させる。【共有化】 絵カードをパーティーの場面で活用しやすいように、黒板に掲示することで、児童の考えの助けとする。【視覚化】 簡単なゲームから始め、英語表現に慣れさせる。【スモールステップ化】
授業の導入	本時の課題を捉え、授業の見通しをもつ。	本時の学習の流れをホワイトボードに書いて掲示し、見通しをもたせる。【視覚化】
個別支援	英語表現が分からず、発話できない。	個別に声をかけ、何と言ったらよいか教える。 友達同士で教え合うようにさせる。

6 指導計画（全 3時間）

次	時	学習のねらい	学習活動・予想される児童の考え	評価
1	1	海外で行われるハロウィンについて知る。	ハロウィンクイズをする。 ・この行事知っている。 ・ハロウィンには意味があることが分かった。 ・実際にやってみたいな。	・海外のハロウィンについて知り文化の違いに気付く。 【言語や文化に対する体験的な理解】 ・ハロウィンクイズに積極的に参加する。【関心・意欲・態度】
2	1	ハロウィンに関連する会話表現や単語を知る。	ハロウィンで使われる会話表現や単語を使ってハロウィンゲームをする。 ・Trick or Treat が言えるようになった。 ・お化けの名前を知ることができた。	・ハロウィンに関連する会話表現や単語を使って積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとしている。【意欲・関心・態度】
3	1 本時	ハロウィンの言葉を英語でたくさんの人と話そう。	これまで学習した表現や単語を使って、ハロウィンパーティーをする。 ・たくさんの友達とやり取りができた。 ・ハロウィンを楽しむことができた。	・ハロウィンに関連する会話表現や単語を使って積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとしている。【意欲・関心・態度】

7 本時の学習

(1) 本時の目標（3／3時間扱い）

ハロウィンの会話表現や単語を使った活動を通して、友達と楽しくコミュニケーションを取る。

(2) 展開

過程	学習活動と予想される反応 ・予想される反応	●指導上の留意点 ◆個別の配慮 ◎評価【観点】(方法)	☆ユニバーサルデザインの視点
導入 5分	<p>1 warm up に取り組む。 曜日、天気を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>T: Let's start our English class! Stand up. Hello, everyone. C: Hello! Yumi 先生 T: How are you? C: I'm fine! / I'm thirsty. / I'm hungry. T: How is the weather like? C: It's sunny / rainy / cloudy. T: What day is it today? C: It's Friday.</p> </div> <p>2 学習のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ハロウィンの言葉を使って、たくさんの人と英語で話そう！</p> </div>	<p>●笑顔で元気よく挨拶を交わすことにより、児童に授業の始まりを意識させるようにする。</p> <p>●明るく楽しい雰囲気を作るようにする。</p> <p>◆授業の流れを黒板に掲示し、見通しをもたせる。</p>	<p>【展開の構造化】</p>

<p>展開 35分</p>	<p>3 ハロウィンの会話表現や色、単語を復習する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>お化け jack-o-lantern ghost vampire, mummy, witch, spider, 表現;Trick or Treat!</p> </div> <p>お化けの単語の発音を確認する。</p> <p>4 お化け当てゲームをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>T: Who's there? C: Open the ○○ window please. T: Who's there? C: It's a mummy.</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・家の中にお化けを当てる。 ・ヒントは、窓の色、数字、窓の形を言う。 <p>5 ペアでマッチングカードゲームをする。</p>	<p>◆お化けの絵カードを黒板に掲示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●活動は、まず、教師対児童で行い、次に児童同士の活動を行う。 ●色と 	<p>【視覚化】</p>
	<p>4 ハロウィンパーティーをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>お化け: knock knock. Trick or Treat! 家: Who's there? お化け: It's a red mummy. 家: (同じだったら)Me too! (ハイタッチ) (ちがったら)Oh no. お互い: Happy Halloween!</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・お化け側は、色の付いたカードを1枚持って、家を回って歩く。 ・家側は、封筒の中にある3枚のカードから、1枚選び、カードゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●デモンストレーションをする。 ●家のついている封筒の中にあらかじめ3枚のカードを入れる。 ●発話時間を多くとるための環境を整える。 <p>◎ハロウィンで使われる会話表現や単語を積極的に使っている。</p> <p>【外国語の音声などへの理解】 (行動観察)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆黒板にやりとりの絵と掲示し、分からなかった時に確認させる。 ◆上手く発話できない児童は、教師と一緒に発話させる。 	<p>【焦点化】</p>

ま と め 5 分	<p>5 活動を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ My good job!…たくさんの友達と会話ができ た。 ・ Friend' s good job!…言い方が分からな かったとき友達が教えてくれた。 <p>6 挨拶をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>T: That's all for today. C: Good-bye, T: Happy Halloween! C: Happy Halloween!</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●頑張ったことや授業の感想などを 発表させる。 ●教師が率先して児童の具体的な活 動場面を賞賛することで、児童の発 言を促す。 	【共有化】
-----------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------

8 板書計画

ハロウィンの言葉を使って、たくさんの人と英語で話そう！

学習の流れ
 Greeting
 Activity time①
 Activity time②
 Review time
 Last greeting

お化けの 絵カード

knock knock. Trick or Treat!

It's a ()

Who's there?

Me too!

Oh no.

Happy Halloween!